

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	日本語 F
科目基礎情報						
科目番号	0234		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	東京外国語大学留学生日本語教育センター編「実力日本語（下）」（アルク）ほか適宜プリント配布。					
担当教員	田村 修一					
到達目標						
1 日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したことが顕著に認められる。		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したことが認められる。		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したと認められない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (E)						
教育方法等						
概要	【授業目的】 中級レベルの日本語の下記記載の文法的内容を中心に学習する。CDを利用したリスニングも行い、「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」の4 方面から日本語の技能を高める。 【Course Objectives】 You will mainly the intermeditate level articles of Japanese grammar mentioned in the following. You will also have a listening training with CD and improve the four skills of Japanese language;listening,speaking,reading,and writing.					
授業の進め方・方法	【授業方法】 ・CDを用いて、「聞く」・「話す」訓練を行う。 ・講義は文法的解説を中心とする。 ・問題演習のプリントで、文法・読解・作文のトレーニングをする。 【学習方法】 ・復習を必ず行い、知識の定着をはかるとともに、日頃の生活の中でも日本語力の向上を心がけること。					
注意点	【定期試験の実施方法】 中間試験代替の小テストと期末試験を実施する（筆記試験）。時間は90分。持ち込みは不可とする。 【成績の評価方法・評価基準】 上記の到達目標に基づき、各項目の理解についての到達度を評価の基準とする小テスト・定期試験による（100%）。 【履修上の注意】 辞書を持参すること。 【教員の連絡先】 研究室 B棟3階 (B-303) 内線電話 8905 e-mail: tamuraアットマークmaizuru-ct.ac.jp （アットマークは@に変えること。）					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明、伝聞「昔、東京で大きい地震があったそうだ」		1	
		2週	逆説「のに」（「彼に頼んだのに、やってくれませんでした」）		1	
		3週	時の局面「ところだ」（「今、出かけるところだ」）		1	
		4週	様態 がる（「妹は人形をほしがっています」）		1	
		5週	「よう」推量（「どうも熱が高いようです」）		1	
		6週	使役 （「先生は学生を立たせました」）		1	
		7週	使役型他動詞（「兄は弟を泣かせました」）		1	
		8週	中間試験に代替する小テスト		1	
	4thQ	9週	使役受身（「私は父に仕事を手伝わされました」）		1	
		10週	確信「はず」・発見の「と」（「家に帰ると、張さんが来ていました」）		1	
		11週	原因・理由「ため」（「大雪が降ったため、列車が不通になりました」）		1	
		12週	「らしい」推量（「どうも熱があるらしいです」）		1	
		13週	動詞命令形・禁止命令「な」（「早く行け」・「行くな」）		1	
		14週	敬語表現 尊敬語（「先生は車にお乗りになられました」）		1	
		15週	敬語表現 謙譲語（「私はきのうここに参りました」）		1	
		16週	（15週目の授業の後に期末試験実施） 期末試験返却・達成度確認		1	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0